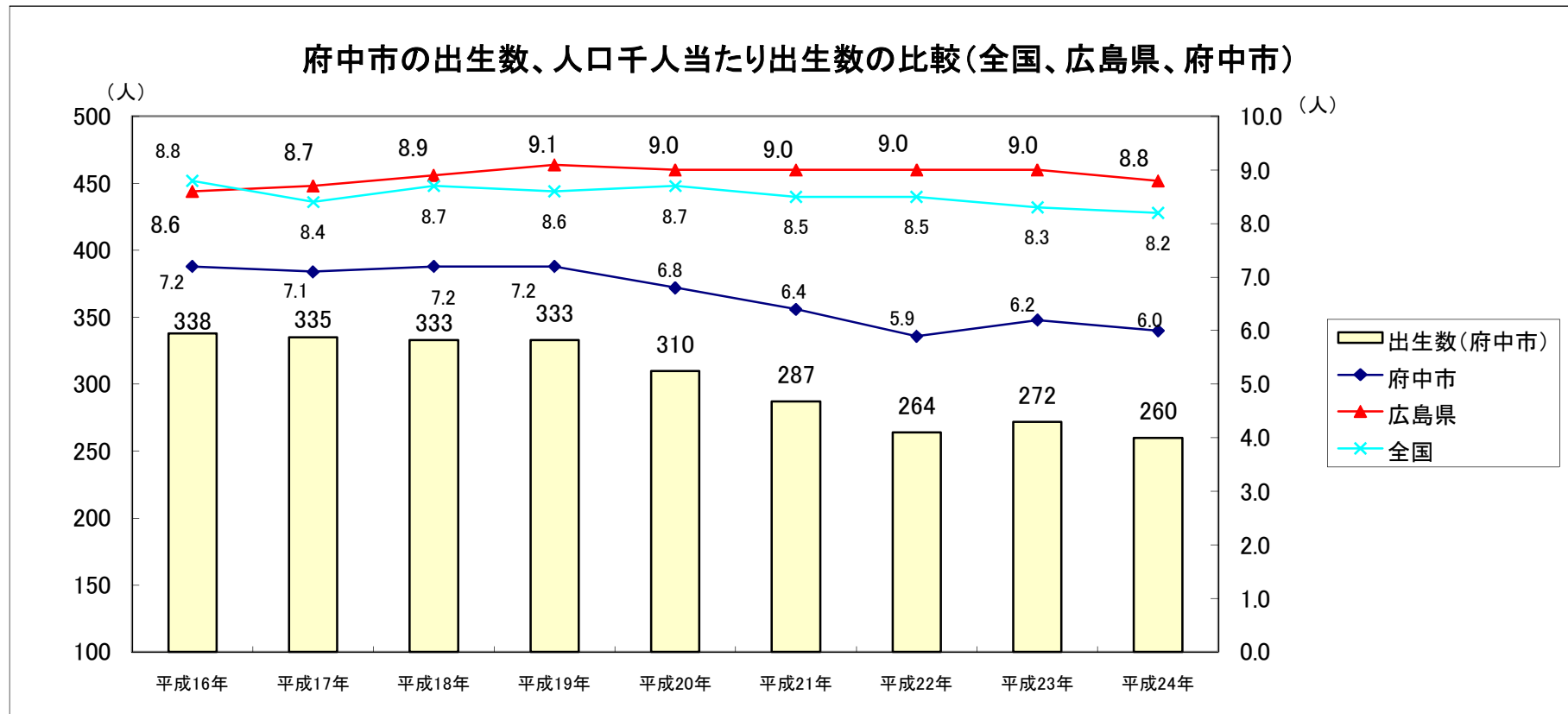


各分科会の政策指標の現状について

平成26年10月
府中市健康地域づくり審議会

1.次世代創造分科会

【政策指標】次世代を担う人口量の確保



[出典：人口動態年報（広島県）、住民基本台帳年報（府中市）]

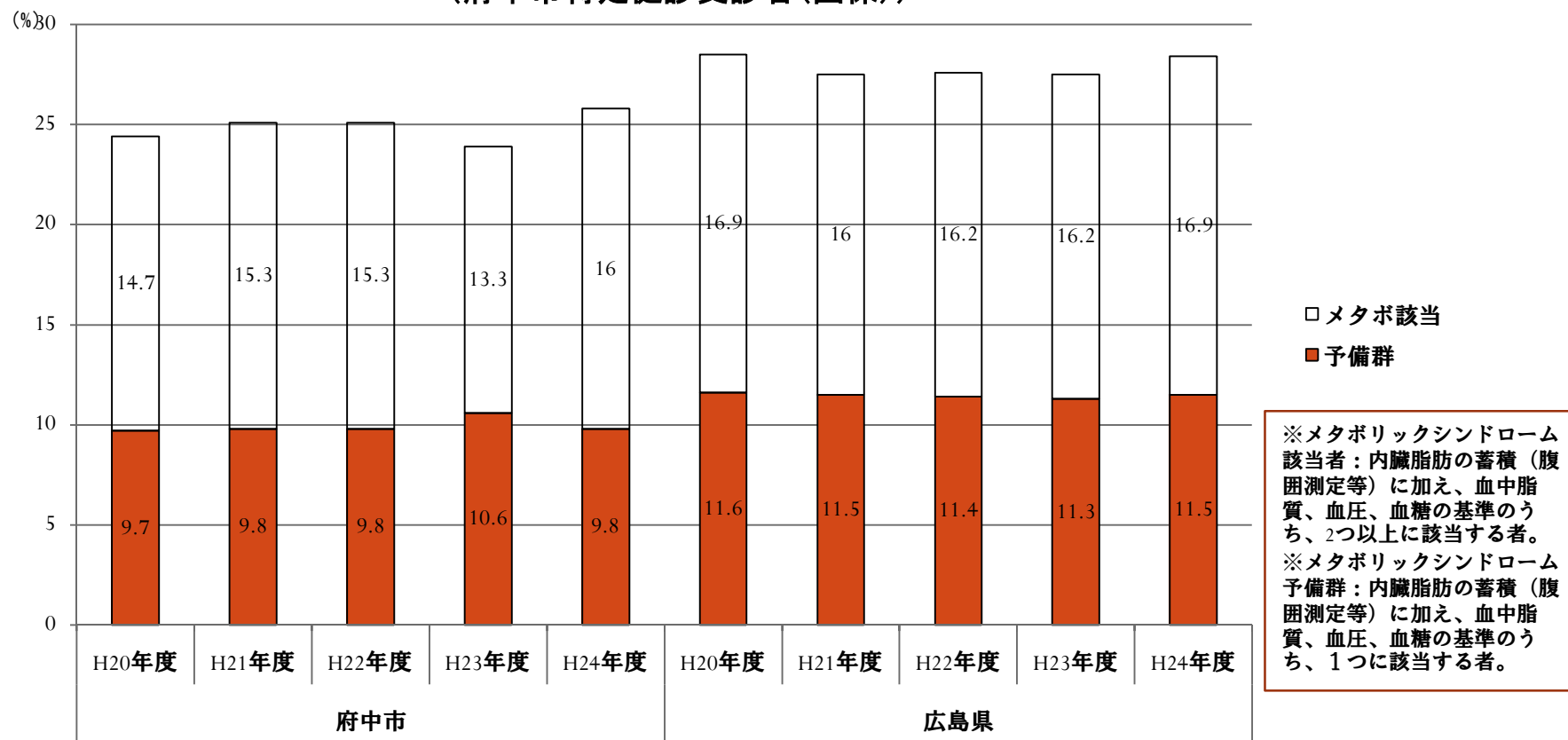
※ $\text{人口千人当たり出生数} = \text{年間出生数} \div \text{人口} \times 1,000 \text{人}$

2.いきいき世代づくり分科会

【政策指標①】

メタボリックシンドロームの予備群・該当者の減少

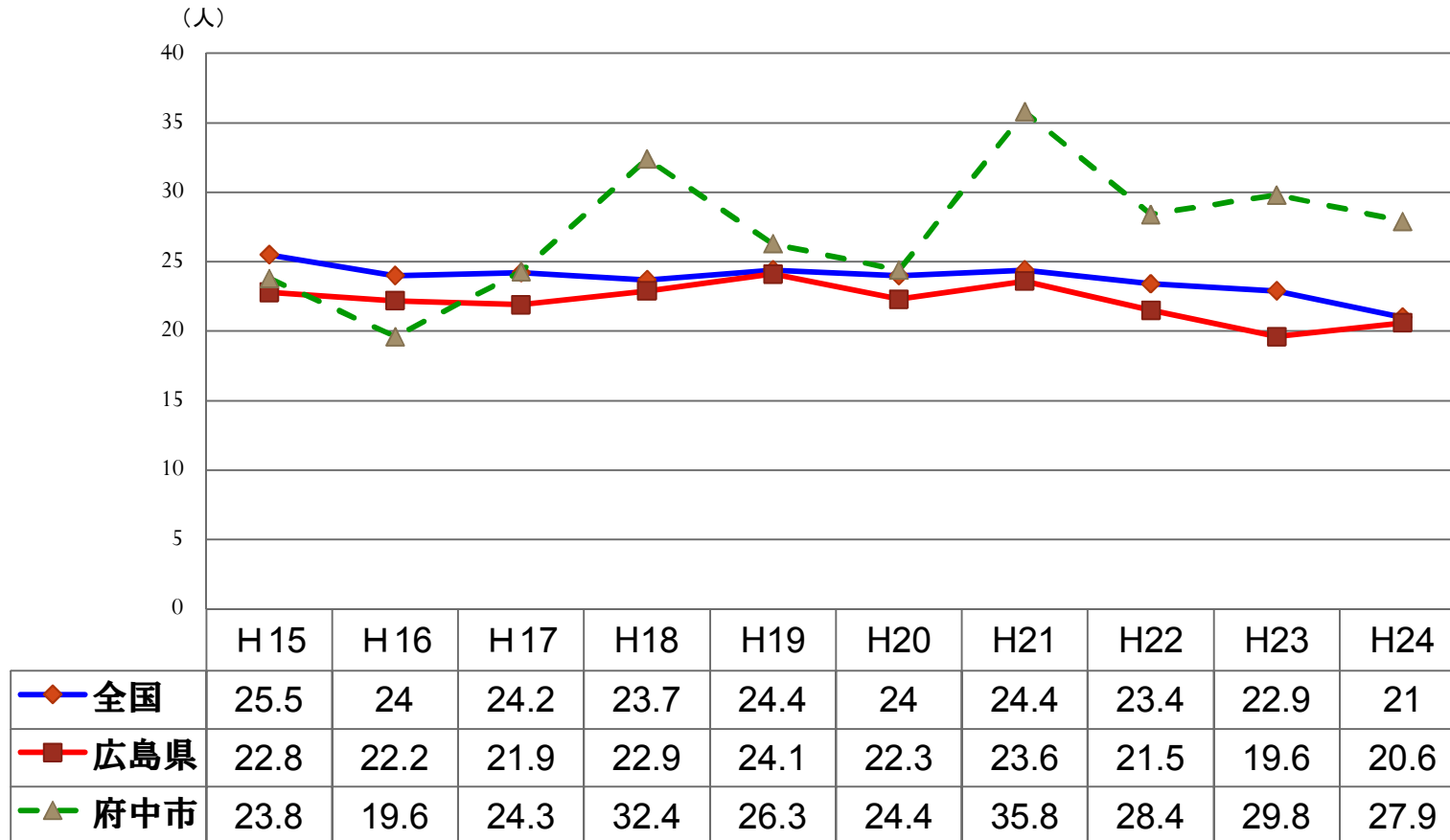
メタボリックシンドローム予備群・該当者の状況
(府中市特定健診受診者(国保))



※メタボ該当者・予備群の割合 = (メタボ該当者・予備群 ÷ 特定健診受診者数) × 100 [出典：特定健診等データ管理システムより]

【政策指標②】 自殺死亡者の減少

自殺死亡者の比較(人口10万対)～全国・広島県・府中市～



※ 自殺死亡者(人口10万人対) = 自殺者数 ÷ 人口 × 100,000人

[出典：人口動態統計資料（厚生労働省）]

【政策指標③】 障害者の就労割合の増

福祉施設の利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて一般就労に移行した者の数

平成24年度 5人

《参考》

平成29年度における一般就労への移行者の目標値

10人

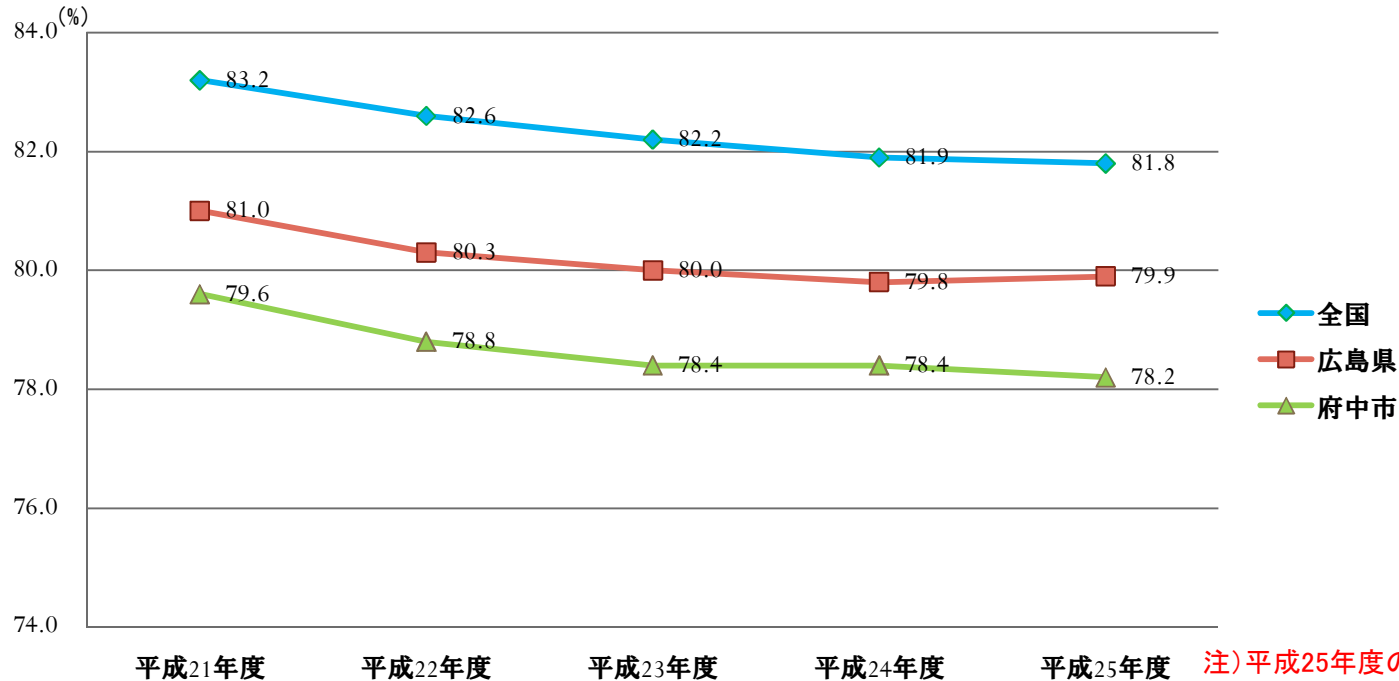
・・・平成24年度実績の2倍以上(国の指針から)

3. 熟年元気づくり分科会

【政策指標】

生きがいを持って暮らす元気高齢者の増加と要介護期間の短縮

元気高齢者の割合



注) 平成25年度の数値は暫定値。

[出典：厚生労働省公表データ]

※ $\text{元気高齢者の割合} = 100\% - (\text{要介護(要支援含む)認定者数} \div \text{被保険者数})$